

2023年5月12日

各位

会社名 株式会社アドバンテッジリスクマネジメント
代表者名 代表取締役社長 鳥越 慎二
(コード8769 東証プライム)
問合せ先 取締役 経営管理本部長 天田 貴之
(電話番号 03-5794-3800)

中期経営計画の数値目標の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年5月28日付「中期経営計画の策定に関するお知らせ」にて公表しました「中期経営計画2023」の数値目標を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の数値目標の修正

(単位：百万円)

	2024年3月期 修正前	2024年3月期 修正後	増減額
売上高	9,000 ~ 11,000	7,280	▲1,720 ~ ▲3,720
営業利益	1,600 ~ 2,200	850	▲750 ~ ▲1,350

2. 修正の理由

「中期経営計画2023」につきましては、“ウェルビーイング領域におけるNo.1プラットフォームへ”を計画の骨子とし、社内外の人事関連データや各種サービスを結び付けることのできる「アドバンテッジウェルビーイングDXP」を軸に、顧客企業への複数サービス提供の総合提案営業を推進し、ウェルビーイング関連の事業領域におけるソリューション提供のリーディングカンパニーとなることを目指しております。

しかしながら、2022年3月期に発生した新「アドバンテッジ タフネス」への切り替え負荷やコロナ禍による営業活動停滞の影響が大きく、新規契約の獲得やソリューション売上の回復の遅れが生じました。2023年3月期の業績につきましては、売上高は前期比で二桁成長、2024年3月期につきましても増収増益を予想しているものの遅れを取り戻すまでには至らず、本日「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました2024年3月期の業績予想のとおり、「中期経営計画2023」最終年度の数値目標を修正いたします。

なお、「中期経営計画2023」で掲げている考え方には変更はなく、企業の人的資本経営推進あるいは健康経営対応ニーズが高まっていると認識しており、こうしたビジネスチャンスを着実に捕捉し、更なる企業価値の向上と持続的な成長の実現に努めてまいります。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上